

平成30年度(事務事業評価表(平成29年度振り返り))

事務事業名	130101 多摩六都科学館事業		新規/継続
政策名	05 子どもの未来と文化をはぐくむまち		継続
施策名	13 生涯学習の推進		
基本事業名	01 生涯学習活動の充実		
所管課係名	企画調整課	所管課長名	長澤 孝仁

事業の概要

根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) <input checked="" type="checkbox"/> 終期		
	多摩六都科学館組合格約		
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 行政補完的 <input type="checkbox"/> 政策的	給付事業	<input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し		
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止予定の有無 <input type="checkbox"/> 該当		
事業形態	<input type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input checked="" type="checkbox"/> その他(負担金)		
近隣市状況	<input checked="" type="checkbox"/> 小平市 <input checked="" type="checkbox"/> 東村山市 <input checked="" type="checkbox"/> 清瀬市 <input checked="" type="checkbox"/> 西東京市 <input type="checkbox"/> その他()		
その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行プラン <input type="checkbox"/> 対象	<input type="checkbox"/> 外部評価 <input checked="" type="checkbox"/> 対象	平成22年度 <input type="checkbox"/> 内部管理事業等 <input checked="" type="checkbox"/> 該当

事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	来館者
事業内容・活動手段	組合事業として科学館展示、プラネタリウム、学習教室や出前授業等の実施。市は管理運営費の負担、議会への議員選出、理事会への参加、事務連絡協議会への出席及び広報等に関する事業協力等を行っている。
目的・意図	科学を体験し、親しみを持ってもらう。

活動指標(手段の数値指標化)

指標名	多摩六都科学館の年間営業日数			単位	日
実績値	平成27年度	平成28年度	平成29年度		
	299	297	300		

成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名				単位	
指標の種類	現年度目標値				
	平成27年度	平成28年度	平成29年度		
目標値					
実績値					

事業費・人件費等

		平成27年度	平成28年度	平成29年度
事業費(実績額)① (千円)		70,288	70,288	70,178
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	0	0
		都	1,497	1,729
		その他	0	0
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	0	0
	一般財源	68,791	68,559	68,457
人件費(理論値)② (千円)		127	131	133
トータルコスト①+② (千円)		70,415	70,419	70,311
単位当たりコスト (円)		235,502	237,101	234,370
目標達成率 (%)		-	-	-

評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	平成31年度の方向性	現状維持
説明			総合評価(課題・方向性)		
近隣5市の総意により構成されている一部事務組合による運営である。平成24年度より指定管理者制度の導入を図るなど、財政健全化に向けた取り組みを行っている。			多摩六都科学館の財政健全化に向け、平成24年度からの指定管理者制度導入など、民間の力を活用した経営への移行を図っている。年間来館者数は過去2番目に多い約24万4千人を記録しており、平成23年度約16万人、平成22年度約15万人という状況と比較すると来館者の増加は顕著であり、一部事務組合における継続的な経営努力が認められる。近隣5市の総意として構成されている一部事務組合であり、市独自の方向性を示すことは難しい。		
効率性	3	達成度	3		
説明					
単位当たりコストはほぼ現状維持であるが、一部事務組合・指定管理者の努力により、引き続き来館人数は好調に推移し、年間来館者数は過去2番目に多い約24万4千人を記録した。					

平成30年度(事務事業評価表(平成29年度振り返り))

事務事業名	130102 多摩北部広域子ども体験塾事業			新規/継続
政策名	05 子どもの未来と文化をはぐくむまち			継続
施策名	13 生涯学習の推進			
基本事業名	01 生涯学習活動の充実			
所管課係名	企画調整課	所管課長名	長澤 孝仁	

事業の概要

根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 終期 多摩北部広域子ども体験塾実行委員会規約			
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当	<input type="checkbox"/> 行政補完的	<input type="checkbox"/> 政策的	給付事業 <input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当	<input type="checkbox"/> 上乗せ	<input type="checkbox"/> 横出し	
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当	<input type="checkbox"/> 廃止予定の有無	<input type="checkbox"/> 該当	
事業形態	<input type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他()			
近隣市状況	<input checked="" type="checkbox"/> 小平市 <input checked="" type="checkbox"/> 東村山市 <input checked="" type="checkbox"/> 清瀬市 <input checked="" type="checkbox"/> 西東京市 <input type="checkbox"/> その他()			
その他	実行プラン	<input type="checkbox"/> 対象	外部評価	<input type="checkbox"/> 対象 内部管理事業等 <input checked="" type="checkbox"/> 該当

事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	圏域に在住・在学の児童・生徒
事業内容・活動手段	東京都市長会等による39市町村共同事業助成事業の一環であり、当市は圏域5市と多摩六都科学館で構成する実行委員会に参画しており、5市輪番で委員長市を務める。市長会補助金と構成5市の負担金により事業を実施している。
目的・意図	多摩・島しょの魅力を高める事業として、子供を対象とした高度で大規模な感動体験を提供するプログラムを実施する。

活動指標(手段の数値指標化)

指標名	実施プログラム数			単位	プログラム
実績値	平成27年度	平成28年度	平成29年度		
	3	3	3		

成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名				単位	
指標の種類	現年度目標値				
	平成27年度	平成28年度	平成29年度		
目標値					
実績値					

事業費・人件費等

		平成27年度	平成28年度	平成29年度
事業費(実績額)① (千円)		240	10,035	432
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	0	0
		都	0	0
		その他	0	9,600
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	0	0
		240	435	432
人件費(理論値)② (千円)		317	2,168	332
トータルコスト①+② (千円)		557	12,203	764
単位当たりコスト (円)		185,667	4,067,667	254,667
目標達成率 (%)		-	-	-

評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	平成31年度の方向性	現状維持
説明				総合評価(課題・方向性)	
子どもを対象とした高度で大規模な感動体験を提供する事業である。近隣5市及び多摩六都科学館組合で実行委員会を組織し、5市輪番の委員長市(事務局)が事業実施の中心的役割を担う。				子どもを対象とした高度で大規模な感動体験を提供する事業である。実行委員会形式で運営しており、平成29年度は水に着目したプログラムを実施し、参加児童・生徒に大変好評であった。毎年、委員長市が企画内容を新たに検討して実施事業を決定し、構成市は負担金を納入する形となり、目標設定や単一指標での評価は難しい面がある。近隣5市および多摩六都科学館組合の総意で実行委員会を組織しており、市独自の方向性を示すことは難しい。	
効率性	5	達成度	3		
説明					
平成28年度は東久留米市が委員長市を務め、プログラム実施の中心的役割を担った。毎年委員長市が内容を検討し新規事業を実施している。今後も効率的な事業実施に努める。					

平成30年度(事務事業評価表(平成29年度振り返り))

事務事業名	130103 手話奉仕員養成研修事業		新規/継続
政策名	05 子どもの未来と文化をはぐくむまち		
施策名	13 生涯学習の推進		
基本事業名	01 生涯学習活動の充実		
所管課係名	障害福祉課 福祉支援係	所管課長名	後藤 寿之

事業の概要

根拠法令等	<input type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input checked="" type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) 終期 ・障害者総合支援法 ・地域生活支援事業実施要綱 ・東久留米市手話通訳者研修会補助金交付要綱		
補助事業	<input checked="" type="checkbox"/> 該当	<input checked="" type="checkbox"/> 行政補完的 <input type="checkbox"/> 政策的	給付事業 <input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当	<input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し	
特定財源	<input checked="" type="checkbox"/> 該当	<input type="checkbox"/> 廃止予定の有無 <input type="checkbox"/> 該当	
事業形態	<input type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他()		
近隣市状況	<input checked="" type="checkbox"/> 小平市 <input checked="" type="checkbox"/> 東村山市 <input checked="" type="checkbox"/> 清瀬市 <input checked="" type="checkbox"/> 西東京市 <input type="checkbox"/> その他()		
その他	実行プラン <input type="checkbox"/> 対象	外部評価 <input type="checkbox"/> 対象	内部管理事業等 <input type="checkbox"/> 該当

事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	市内在住・在勤者で手話を学ぼうとしている者及び東久留米市手話通訳者連絡会
事業内容・活動手段	市の手話通訳者として必要とされる知識を得る機会として、入門(30回・50人)、基礎(30回・30人)、応用(30回・20人)、実践(35回・15人)の4クラスを設け、講習会を行う。また市の登録手話通訳者による手話通訳者連絡会が啓発のために行う研修会や講演会に補助金を交付する。
目的・意図	手話通訳者の充実に資することで、聴覚障害者のコミュニケーションを支援する。

活動指標(手段の数値指標化)

指標名	受講者の数(人)	単位	人
実績値	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	97	80	94

成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	講習会修了者の数	単位	人
指標の種類	増加を目指す指標	現年度目標値	70
目標値	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	—	70	70
実績値	65	79	63

事業費・人件費等

		平成27年度	平成28年度	平成29年度
事業費(実績額)① (千円)		1,760	1,765	1,849
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	585	598
		都	293	299
		その他	0	0
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	792	778
	一般財源	90	90	
人件費(理論値)② (千円)		495	513	650
トータルコスト①+② (千円)		2,255	2,278	2,499
単位当たりコスト (円)		23,247	28,475	26,585
目標達成率 (%)		—	113	90

評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	平成31年度の方向性	現状維持
説明				総合評価(課題・方向性)	
手話奉仕員等の養成は、障害者総合支援法により区市町村の必須事業となり、平成26年度より自治体が担うこととなった。29年度は、手話通訳登録者1名が誕生した。				障害者総合支援法に基づく事業で、今後も継続する必要がある。負担率は国1/2、都1/4、市1/4となっている。	
効率性	3	達成度	3		
説明					
障害者差別解消法による合理的配慮からも、今後も継続が必要な事業である。なお今回から、東久留米市手話通訳者研修会補助金事業も本事業に加わったため、事業費、人件費が増額している。					

平成30年度(事務事業評価表(平成29年度振り返り))

事務事業名	130104 生涯学習委託事業			新規/継続
政策名	05 子どもの未来と文化をはぐくむまち			
施策名	13 生涯学習の推進			
基本事業名	01 生涯学習活動の充実			
所管課係名	生涯学習課 生涯学習係	所管課長名	森田 吉輝	

事業の概要

根拠法令等	<input type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input checked="" type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) 終期 ・社会教育法 ・生涯学習の振興のための施策の推進体制等の整備に関する法律			
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当	<input type="checkbox"/> 行政補完的	<input type="checkbox"/> 政策的	給付事業 <input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当	<input type="checkbox"/> 上乗せ	<input type="checkbox"/> 横出し	
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当	<input type="checkbox"/> 廃止予定の有無	<input type="checkbox"/> 該当	
事業形態	<input type="checkbox"/> 直営(委託無) <input checked="" type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他()			
近隣市状況	<input type="checkbox"/> 小平市 <input type="checkbox"/> 東村山市 <input type="checkbox"/> 清瀬市 <input type="checkbox"/> 西東京市 <input type="checkbox"/> その他()			
その他	実行プラン	<input type="checkbox"/> 対象	外部評価	<input type="checkbox"/> 対象 内部管理事業等 <input type="checkbox"/> 該当

事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	市民
事業内容・活動手段	成人、青少年、障害者、障害児を対象とした各種生涯学習事業をNPO法人東久留米市文化協会へ委託して実施する。 成人式、市民文化祭等。
目的・意図	市民へ様々な生涯学習事業を提供することで、各事業を通じて生涯学習の推進を図ることを目的とする。 また、市民により組織された団体への委託により、市民主体の生涯学習振興を実行する。

活動指標(手段の数値指標化)

指標名	生涯学習事業数			単位	件
実績値	平成27年度	平成28年度	平成29年度		
	15	15	15		

成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	延べ参加者			単位	人
指標の種類	増加を目指す指標		現年度目標値	40,000	
目標値	平成27年度	平成28年度	平成29年度		
	-	40,000	40,000		
実績値	39,457	38,449	32,673		

事業費・人件費等

		平成27年度	平成28年度	平成29年度
事業費(実績額)① (千円)		13,158	13,101	14,310
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	0	0
		都	0	0
		その他	0	0
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	0	0
		13,158	13,101	14,310
人件費(理論値)② (千円)		5,825	6,042	6,122
トータルコスト①+② (千円)		18,983	19,143	20,432
単位当たりコスト (円)		1,265,533	1,276,200	1,362,133
目標達成率 (%)		-	96	82

評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	平成31年度の方向性	現状維持
説明				総合評価(課題・方向性)	
事業委託を行うことで職員数の削減、その他経費の削減がすでに図られていることからこれ以上の改善は見込めないと考える。				市民主体の生涯学習活動の振興が図られており、生涯学習意識の高揚、市民による主体的な生涯学習の推進につながっている。経費削減の面からも十分効果が見られるため、今後も継続していく方向である。	
効率性	3	達成度	2		
説明					
市直営で実施されていた文化事業は、文化協会に委託することで経費節減が図られている。大きなトラブルも無く、安定した運営がされている。平成29年度は、東久留米市民文化祭の参加者数が大きく減ったことにより、達成度が2となった。					

平成30年度(事務事業評価表(平成29年度振り返り))

事務事業名	130105 社会教育のあらし事業	新規/継続 継続
政策名	05 子どもの未来と文化をはぐくむまち	
施策名	13 生涯学習の推進	
基本事業名	01 生涯学習活動の充実	
所管課係名	生涯学習課 生涯学習係	所管課長名 森田 吉輝

事業の概要

根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) 終期 法令根拠なし		
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 行政補完的 <input type="checkbox"/> 政策的	給付事業	<input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し		
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当 廃止予定の有無 <input type="checkbox"/> 該当		
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他()		
近隣市状況	<input type="checkbox"/> 小平市 <input type="checkbox"/> 東村山市 <input type="checkbox"/> 清瀬市 <input type="checkbox"/> 西東京市 <input checked="" type="checkbox"/> その他(青梅市、昭島市、東大和市等))		
その他	実行プラン <input type="checkbox"/> 対象 外部評価 <input type="checkbox"/> 対象	内部管理事業等	<input type="checkbox"/> 該当

事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	市民
事業内容 ・ 活動手段	生涯学習関係の一年間の事業を冊子としてまとめた「社会教育のあらし」の発行。平成27年度からは市ホームページにも掲載するようにし、より多くの市民が見られるようにした。
目的 ・ 意図	一年間の事業報告として作成し、記録として残す。

活動指標(手段の数値指標化)

指標名	冊子ページ数	単位	ページ
実績値	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	76	82	82

成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	配布部数	単位	冊
指標の種類	増加を目指す指標	現年度目標値	90
目標値	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	-	220	90
実績値	220	90	90

事業費・人件費等

		平成27年度	平成28年度	平成29年度
事業費(実績額)① (千円)		438	230	248
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	0	0
		都	0	0
		その他	0	0
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	0	0
		438	230	248
人件費(理論値)② (千円)		777	806	817
トータルコスト①+② (千円)		1,215	1,036	1,065
単位当たりコスト (円)		15,987	12,634	12,988
目標達成率 (%)		-	41	100

評価

業務フローに改善の余地がある <input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある <input type="checkbox"/>	平成31年度の方向性	現状維持
説明		総合評価(課題・方向性)	
東久留米市教育委員会の活動を市内教育施設及び他の教育機関等に平成27年度以降電子データで市ホームページ掲載の案内をし、冊子での配布を実施してきた。市ホームページに掲載することにより冊子での配布を最小限にすることで予算を削減した。		引き続き、冊子での配布を最小限にし、かつ、市ホームページに掲載することで、誰もがいつでも閲覧できるようにする。	
効率性	3	達成度	3
説明			
冊子作製部数を減少し、電子媒体に移行したことで効率性は上がり、市ホームページ掲載により市民への周知度が上がった。			

平成30年度(事務事業評価表(平成29年度振り返り))

事務事業名	130106 文化協会活動支援事業			新規/継続
政策名	05 子どもの未来と文化をはぐくむまち			
施策名	13 生涯学習の推進			
基本事業名	01 生涯学習活動の充実			
所管課係名	生涯学習課 生涯学習係	所管課長名	森田 吉輝	

事業の概要

根拠法令等	<input type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input checked="" type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) 終期 ・社会教育法・生涯学習の振興のための施策の推進体制等の整備に関する法律 ・(市)平成28年度東久留米市生涯学習活動費補助金交付要綱			
補助事業	<input checked="" type="checkbox"/> 該当	<input checked="" type="checkbox"/> 行政補完的	<input type="checkbox"/> 政策的	給付事業 <input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当	<input type="checkbox"/> 上乗せ	<input type="checkbox"/> 横出し	
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当	<input type="checkbox"/> 廃止予定の有無	<input type="checkbox"/> 該当	
事業形態	<input type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他()			
近隣市状況	<input checked="" type="checkbox"/> 小平市 <input type="checkbox"/> 東村山市 <input checked="" type="checkbox"/> 清瀬市 <input type="checkbox"/> 西東京市 <input type="checkbox"/> その他()			
その他	実行プラン	<input type="checkbox"/> 対象	外部評価	<input type="checkbox"/> 対象 内部管理事業等 <input type="checkbox"/> 該当

事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	生涯学習活動団体(文化協会)
事業内容 ・ 活動手段	生涯学習活動団体へ運営支援のための補助金を交付する
目的 ・ 意図	生涯学習活動団体の育成を図る。

活動指標(手段の数値指標化)

指標名	交付件数	単位	件
実績値	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	1	1	1

成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	文化協会加盟団体数	単位	団体
指標の種類	増加を目指す指標	現年度目標値	30
目標値	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	-	28	28
実績値	27	27	28

事業費・人件費等

		平成27年度	平成28年度	平成29年度
事業費(実績額)①(千円)		900	900	900
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	0	0
		都	0	0
		その他	0	0
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	0	0
		900	900	900
人件費(理論値)②(千円)		854	885	897
トータルコスト①+②(千円)		1,754	1,785	1,797
単位当たりコスト(円)		1,754,000	1,785,000	1,797,000
目標達成率(%)		-	96	100

評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	平成31年度の方向性	現状維持
説明				総合評価(課題・方向性)	
東久留米市文化協会の運営に必要な補助金であるため、継続していく事業であると考える。今後も効率性を図るなど協会独自の運営を目指すよう推進していく。				将来的には自己財源のみで事業実施等できるよう、独立を目指してもらう必要があるが、現状では自己財源のみで運営できるまでの状況には至っておらず、引き続き支援が必要である。	
効率性	3	達成度	3		
説明					
東久留米市文化協会は、NPO法人格を取得以降、市の支援のもと、組織及び業務並びに財政における健全性・安定性・効率性に努めている。また、東久留米市における文化事業の実施を通じ、市の文化振興に貢献しているなど安定した運営をしている。					

平成30年度(事務事業評価表(平成29年度振り返り))

事務事業名	130107 生涯学習センター管理運営事業			新規/継続
				継続
政策名	05 子どもの未来と文化をはぐくむまち			
施策名	13 生涯学習の推進			
基本事業名	01 生涯学習活動の充実			
所管課係名	生涯学習課 生涯学習係	所管課長名	森田 吉輝	

事業の概要

根拠法令等	<input type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input checked="" type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) 終期 ・社会教育法 ・(市)東久留米市生涯学習センター条例及び同施行規則			
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当	<input type="checkbox"/> 行政補完的	<input type="checkbox"/> 政策的	給付事業 <input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当	<input type="checkbox"/> 上乗せ	<input type="checkbox"/> 横出し	
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当	<input checked="" type="checkbox"/> 廃止予定の有無	<input type="checkbox"/> 該当	
事業形態	<input type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他()			
近隣市状況	<input type="checkbox"/> 小平市 <input type="checkbox"/> 東村山市 <input type="checkbox"/> 清瀬市 <input type="checkbox"/> 西東京市 <input checked="" type="checkbox"/> その他(府中市、足立区等))			
その他	実行プラン	<input type="checkbox"/> 対象	外部評価	<input checked="" type="checkbox"/> 対象 平成24年度 内部管理事業等 <input type="checkbox"/> 該当

事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	市民
事業内容・活動手段	東久留米市立生涯学習センター(旧東久留米市立中央公民館)の管理運営を民間事業者である指定管理者へ委託し、施設貸出し業務及び各種自主事業等を行う(平成22年度より指定管理者導入)。
目的・意図	人件費の削減の他、民間のノウハウを活かした管理運営を行うことで、より質の高い住民サービスを提供し、市民の生涯学習活動の推進に寄与する。

活動指標(手段の数値指標化)

指標名	開館日数	単位	日
実績値	平成27年度 347	平成28年度 339	平成29年度 346

成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	延べ利用者数	単位	人
指標の種類	増加を目指す指標	現年度目標値	159,000
	平成27年度	平成28年度	平成29年度
目標値	-	159,000	159,000
実績値	15,009	132,579	133,563

事業費・人件費等

		平成27年度	平成28年度	平成29年度	
事業費(実績額)① (千円)		84,864	85,030	97,973	
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	0	0	
		都	35,000	24,000	40,900
		その他	0	0	0
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	0	0	0
	一般財源	49,864	61,030	57,073	
人件費(理論値)② (千円)		4,815	4,994	5,060	
トータルコスト①+② (千円)		89,679	90,024	103,033	
単位当たりコスト (円)		258,441	265,558	297,783	
目標達成率 (%)		-	83	84	

評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	平成31年度の方向性	現状維持
説明				総合評価(課題・方向性)	
平成22年度より指定管理者制度導入以降、市が直営で管理運営を行っていた時と比べ一定の成果が出ている。				平成27年度より現在の指定管理者が2期目の運営となり、徐々に成果が上げてきている。引き続き十分な成果が出せるよう導いていく必要がある。	
効率性	2	達成度	2		
説明					
民間事業者等のノウハウを生かした施設の運営管理を行ってコスト削減し、施設の運営と管理の面で市民サービスが向上している。平成29年度は、舞台音響設備改修工事等の実施により、単位当たりのトータルコストが高くなっているため、効率性が低くなっている。また、同様に舞台音響設備改修工事等により、施設の貸し出し日数が増えなかったことから、達成度が低くなっている。					

平成30年度(事務事業評価表(平成29年度振り返り))

事務事業名	130108 社会教育委員の会議運営事業			新規/継続 継続
政策名	05 子どもの未来と文化をはぐくむまち			
施策名	13 生涯学習の推進			
基本事業名	01 生涯学習活動の充実			
所管課係名	生涯学習課 生涯学習係	所管課長名	森田 吉輝	

事業の概要

根拠法令等	<input type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input checked="" type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) 終期 ・社会教育法 ・(市)東久留米市社会教育委員の設置に関する条例 ・(市)東久留米市社会教育委員会議程		
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 行政補完的 <input type="checkbox"/> 政策的	給付事業	<input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し		
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当 廃止予定の有無 <input type="checkbox"/> 該当		
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他()		
近隣市状況	<input checked="" type="checkbox"/> 小平市 <input checked="" type="checkbox"/> 東村山市 <input checked="" type="checkbox"/> 清瀬市 <input checked="" type="checkbox"/> 西東京市 <input checked="" type="checkbox"/> その他(都内30市町村))		
その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行プラン <input type="checkbox"/> 対象 <input type="checkbox"/> 外部評価 <input type="checkbox"/> 対象	内部管理事業等	<input checked="" type="checkbox"/> 該当

事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	社会教育委員
事業内容 ・ 活動手段	会議の開催
目的 ・ 意図	社会教育の振興を図るため、社会教育に関する諸計画の立案及び調査研究を行う。

活動指標(手段の数値指標化)

指標名	会議の開催数			単位	回
実績値	平成27年度	平成28年度	平成29年度		
	4	3	4		

成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名				単位	
指標の種類	現年度目標値				
	平成27年度	平成28年度	平成29年度		
目標値					
実績値					

事業費・人件費等

			平成27年度	平成28年度	平成29年度
事業費(実績額)① (千円)			248	185	285
上記「事業費 (実績額)」に 係る財源	特定財源	国	0	0	0
		都	0	0	0
		その他	0	0	0
	一般財源	特定財源に伴う一般財源 一般財源	0	0	0
			248	185	285
人件費(理論値)② (千円)			2,330	2,417	2,449
トータルコスト①+② (千円)			2,578	2,602	2,734
単位当たりコスト (円)			644,500	867,333	683,500
目標達成率 (%)			-	-	-

評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input checked="" type="checkbox"/>	平成31年度の方向性	現状維持
説明				総合評価(課題・方向性)	
教育委員会としては、社会教育に関する諸計画の立案の必要性は感じているが、年4回の会議では十分な議論もできず本来の役割を果たせていない。				東京都や23区では社会教育委員会議を廃止し、生涯学習審議会にその役割を移行させている傾向にあるが、当市には生涯学習審議会がないため、それも難しい状況にある。	
効率性	5	達成度	3		
説明					
社会教育の振興に資するため、社会教育に関する諸計画の立案及び教育委員会の諮問機関として、社会教育法及び市条例により設置している。また、学校支援について検討するなど、本来は重要な事業であるため効率化にはそぐわない事業である。					

平成30年度(事務事業評価表(平成29年度振り返り))

事務事業名	130109 放課後子供教室推進事業			新規/継続
政策名	05 子どもの未来と文化をはぐくむまち			
施策名	13 生涯学習の推進			
基本事業名	01 生涯学習活動の充実			
所管課係名	生涯学習課 生涯学習係	所管課長名	森田 吉輝	

事業の概要

根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) 終期 ・(国)放課後子ども総合プラン ・(都)東京都放課後子供教室推進事業実施要綱 ・(市)東久留米市教育振興基本計画 ・(市)放課後子供教室推進事業実施要綱 ・(市)放課後子供教室運営委員会設置要綱			
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当	<input type="checkbox"/> 行政補完的	<input type="checkbox"/> 政策的	給付事業 <input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当	<input type="checkbox"/> 上乗せ	<input type="checkbox"/> 横出し	
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当	廃止予定の有無	<input type="checkbox"/> 該当	
事業形態	<input type="checkbox"/> 直営(委託無) <input checked="" type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他()			
近隣市状況	<input checked="" type="checkbox"/> 小平市 <input checked="" type="checkbox"/> 東村山市 <input checked="" type="checkbox"/> 清瀬市 <input checked="" type="checkbox"/> 西東京市 <input checked="" type="checkbox"/> その他(23区26市))			
その他	実行プラン	<input type="checkbox"/> 対象	外部評価	<input checked="" type="checkbox"/> 対象 平成28年度 内部管理事業等 <input type="checkbox"/> 該当

事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	実施校の児童
事業内容・活動手段	放課後を利用し、小学生を対象に地域の大人の参画を得て、学習や様々な体験・交流活動、スポーツ・文化活動等の機会を提供する事業であり、シルバー人材センターに委託して実施している。
目的・意図	学校内の特別教室、校庭、体育館などにスタッフを配置し、放課後における子供たちの安全な遊び場(居場所)を提供する。

活動指標(手段の数値指標化)

指標名	実施校数	単位	校
実績値	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	3	3	6

成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	登録児童数	単位	人
指標の種類	増加を目指す指標	現年度目標値	800
目標値	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	-	390	650
実績値	360	433	796

事業費・人件費等

		平成27年度	平成28年度	平成29年度
事業費(実績額)① (千円)		4,767	13,310	16,950
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	0	0
		都	2,537	4,407
		その他	0	0
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	0	0
	一般財源	2,230	8,903	8,340
人件費(理論値)② (千円)		5,980	6,203	6,285
トータルコスト①+② (千円)		10,747	19,513	23,235
単位当たりコスト (円)		3,582,333	6,504,333	3,872,500
目標達成率 (%)		-	111	120%以上

評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input checked="" type="checkbox"/>	平成31年度の方向性	拡大
説明				総合評価(課題・方向性)	
平成27年度に始まった新規事業である。平成31年度の全小学校実施に向け、事業を拡大していく上で、運営方法等、見直しの余地がある。				平成31年度の全小学校実施を目指し、調整を行っていく。運営の方法等、事業を拡大する上で運営を委託しているシルバー人材センターとの調整もあり、解決に向けて検討していく。	
効率性	5	達成度	5		
説明					
平成29年度4月より実施校が3校増え、計6校の実施となった。平成29年度の事業費について、実施校が増えた分、事業費が増えなかったことから、単位当たりコストが大幅に低くなり、効率性が高くなった。また、登録児童数が目標値より高かったことから、達成度も高くなった。					

平成30年度(事務事業評価表(平成29年度振り返り))

事務事業名	130110 主催者賠償責任保険事業	新規/継続 継続
政策名	05 子どもの未来と文化をはぐくむまち	
施策名	13 生涯学習の推進	
基本事業名	01 生涯学習活動の充実	
所管課係名	生涯学習課 生涯学習係	所管課長名 森田 吉輝

事業の概要

根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) 終期 (市) 東久留米市社会教育活動主催者賠償責任保険取扱要領		
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 行政補完的 <input type="checkbox"/> 政策的	給付事業	<input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し		
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当 廃止予定の有無 <input type="checkbox"/> 該当		
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他()		
近隣市状況	<input type="checkbox"/> 小平市 <input type="checkbox"/> 東村山市 <input type="checkbox"/> 清瀬市 <input type="checkbox"/> 西東京市 <input type="checkbox"/> その他()		
その他	実行プラン <input type="checkbox"/> 対象 外部評価 <input type="checkbox"/> 対象	内部管理事業等	<input type="checkbox"/> 該当

事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	社会教育活動団体
事業内容 ・ 活動手段	社会教育活動団体の主催者に対し、市が主催者賠償責任保険の保険料を負担している。
目的 ・ 意図	市内の社会教育活動において、主催者の行事運営上の不備が原因で法律上の損害賠償を負う場合に、主催者が被る損害を補填することにより、市民の社会教育活動の振興に寄与することを目的とする。

活動指標(手段の数値指標化)

指標名	保険加入団体数	単位	団体
実績値	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	73	71	71

成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	加入している団体の割合	単位	%
指標の種類	増加を目指す指標	現年度目標値	75
目標値	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	-	75	75
実績値	未把握	73	71

事業費・人件費等

		平成27年度	平成28年度	平成29年度
事業費(実績額)① (千円)		130	77	110
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	0	0
		都	0	0
		その他	0	0
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	0	0
		130	77	110
人件費(理論値)② (千円)		388	402	408
トータルコスト①+② (千円)		518	479	518
単位当たりコスト (円)		7,096	6,746	7,296
目標達成率 (%)		-	97	95

評価

業務フローに改善の余地がある <input type="checkbox"/> 制度改正の余地がある <input checked="" type="checkbox"/>	平成31年度の方向性	現状維持
説明		総合評価(課題・方向性)
社会教育活動中の事故等については、本来、それぞれの団体が責任を持つものがあるが、主催者が安心して社会教育活動ができるよう、市が実施している制度であるため、継続していく必要がある。		今後についても継続実施していくが、近隣4市以外にも府中、武蔵野、立川各市にも確認したところ実施していないため、将来的にはあり方について検討していきたい。
効率性	3	達成度
説明		3
本事業を実施することで、社会教育活動を行うにあたり、主催者や指導者が安心して活動できているため、効率化を求めるとはそぐわない事業である。		

平成30年度(事務事業評価表(平成29年度振り返り))

事務事業名	130111 子どもまつり・障害児のつどい支援事業	新規/継続 継続
政策名	05 子どもの未来と文化をはぐくむまち	
施策名	13 生涯学習の推進	
基本事業名	01 生涯学習活動の充実	
所管課係名	生涯学習課 生涯学習係	所管課長名 森田 吉輝

事業の概要

根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) 終期		
	根拠法令なし		
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当	<input type="checkbox"/> 行政補完的 <input type="checkbox"/> 政策的	給付事業 <input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当	<input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し	
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当	廃止予定の有無 <input type="checkbox"/> 該当	
事業形態	<input type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input checked="" type="checkbox"/> その他(実行委員会形式)		
近隣市状況	<input type="checkbox"/> 小平市 <input type="checkbox"/> 東村山市 <input type="checkbox"/> 清瀬市 <input type="checkbox"/> 西東京市 <input type="checkbox"/> その他()		
その他	実行プラン <input type="checkbox"/> 対象	外部評価 <input type="checkbox"/> 対象	内部管理事業等 <input type="checkbox"/> 該当

事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	市民(障害児のつどいについては障害児及びその家族)
事業内容・活動手段	子どもまつり、障害児のつどい(ポカポカはるのつどい)共に、市民の自主組織である実行委員会がそれぞれの事業を実施する。 市は用具の運搬等、その補助を行う。
目的・意図	実行委員会への人的補助をすることで、市民との協働による生涯学習の推進を実行していく。

活動指標(手段の数値指標化)

指標名	実施日数	単位	日
実績値	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	1	3	3

成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	参加者数	単位	人
指標の種類	増加を目指す指標	現年度目標値	3,180
目標値	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	-	3,180	3,180
実績値	3,000	3,000	3,100

事業費・人件費等

		平成27年度	平成28年度	平成29年度
事業費(実績額)① (千円)		0	0	0
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	0	0
		都	0	0
		その他	0	0
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	0	0
	一般財源	0	0	
人件費(理論値)② (千円)		777	806	817
トータルコスト①+② (千円)		777	806	817
単位当たりコスト (円)		777,000	268,667	272,333
目標達成率 (%)		-	94	97

評価

業務フローに改善の余地がある <input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある <input type="checkbox"/>	平成31年度の方向性	現状維持		
説明		総合評価(課題・方向性)			
以前は公民館事業として実施していたが、公民館事業を委託することになった際、廃止を検討したが、市民のニーズが高い事業であり、継続したいとの声が多かったことから、実行委員会形式で引き続き実施している。		「ポカポカはるのつどい」については、毎年3月に実施していたが、平成27年度は3月に実施せず、翌年度の4月に実施したため、「子どもまつり」を含め、平成27年度は1回、平成28年度が3回となっている。参加者も年々増加しており、予算がない中、実行委員の努力で毎年大きな事業を開催していることは評価できる。将来的には、実行委員会のみで事業を運営していき、市として支援を行っていく。			
効率性	3			達成度	3
説明					
参加者も年々増加しており、実行委員の努力で毎年大きな成果をあげている。予算がない中、職員の人件費のみで実施できている。					